

実を結ぶ鍵

シリーズ～詩編～

2015/3/22 新卒入祝福礼拝

詩編1篇〈新改訳〉

幸いなことよ。悪者のはかりごと
に歩まず、罪人の道に立たず、
あざける者の座に着かなかつた、
その人。

まことに、その人は主のおしえを
喜びとし、昼も夜もそのおしえを
口ずさむ。

その人は、水路のそばに植わつた
木のような。時が来ると実がなり、
その葉は枯れない。

その人は、何をしてても栄える。

悪者は、それとは違い、まさしく、
風が吹き飛ばすもみがらのようだ。
それゆえ、悪者は、さばきの中に
立ちおおせず、罪人は、正しい者
のつどいに立てない。

まことに、主は、正しい者の道を
知つておられる。しかし、悪者の道
は滅びうせる。

鍵① 神様にそむく道を進まない

幸いなことよ。悪者のはかりごと
に歩まず、罪人の道に立たず、
あざける者の座に着かなかつた、
その人。

- この世は神さまに背いている
 - 「人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなく…」ローマ3:23
- 神さまにそむかせる情報があふれている
 - TV・インターネット・SNS…
- 人間は意識しないと間違った方向に行きやすい
 - みんながやっているから正しいわけではない!

鍵② 主の教えを喜び口ずさむ

まことに、その人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もそのおしえを口ずさむ。

- 神さまは聖書を通して語られる
 - 「聖書は…人を教え、戒め、誤りを正し、義に導く訓練をするうえに有益です。」テモテ一3:13
- 聖書を何よりも大切な教えとして読み続ける
 - あらゆる学問に優先する
- 聖書の言葉をおぼえ、生き方の中心にする
 - 参考にするのではなく

鍵③ 忍耐強く待つ

その人は、水路のそばに植わった木のようなだ。時が来ると実がなり、その葉は枯れない。その人は、何をしても栄える。

- 聖書の言葉があなたを守る
 - この世はわたしたちを苦しめる
- 聖書の言葉があなたを育てる
 - 心の栄養を与えてくれる
- 実が結ぶまで時間がかかる
 - その時は神さまが決めておられる
- 聖書を土台にして、あらゆることに挑戦しよう!

マイケル・チャン

- 史上最年少(17歳3ヶ月)で男子テニス4大大会の一つ,全仏オープン優勝
- 世界ランク最高2位



- 2013年12月から錦織圭選手のコーチ
- 当時11位だった錦織選手が4位になった!

マイケル・チャン

台湾移民の子としてアメリカで生まれた。
史上最年少(17歳3ヶ月)で男子テニス4大大会の一つ、全仏オープン優勝。今もその記録は破られていない。自己最高位は2位である。
2013年12月から錦織圭選手のコーチとなる。当時錦織選手は世界ランク11位だったが、全米オープンに準優勝するなどして、今年3月には4位になった



どのようにしてクリスチャンになったのですか？

私は1988年、15歳の時にクリスチャンになりました。当時私は人生の意味や自分とは何者なのかを見つけようとして、たくさんの疑問を抱えていました。そんな時、祖父母が聖書をプレゼントしてくれ、毎日読むように勧めてくれたのです。その聖書には巻末に目次があり、様々な主題にかんする聖書の箇所が記されていました。友情や愛についての真実で純粋な意味を聖書から知り、その時から聖書を読むようになり、気がついていたら神さまを信じていました。

神さまはどのようにあなたを助けて下さいますか？

すべては神さまの御手の中にあるのだと知っていることは、何よりも私を支えています。私の人生には様々なことが起こりますが、それらはみな偶然ではなく、神さまの計画であると知っています。神さまは私を愛し、常に私と共にいて、共に歩んで下さいます。なので、どんなことが起こっても私は満足し、慰めを得ます。神さまは私が彼のためにベストを尽くすことを望んでおられます。<中略>

神さまは私にテニスの才能を与えて下さいました。しかし、神さまが共におられ、力を下さらなければ、このような結果を残すことはできなかつたと確信しています。優先順位が正しく、心が(主に向かって)まっすぐであれば、勝ち負けは主に委ね、落ち着いて試合に臨むことができます。主が望んでおられることは、ただ私たちがベストを尽くすことです。私にとって人生はとってもシンプルです。“出て行ってベストを尽くせ!”

How did you become a Christian?

I became a Christian in 1988. At 15 years of age, I was doing a lot of searching. I think at that particular age, at least for me, you're wondering about things like the meaning of life and you're really trying to find yourself. I just had a lot of questions. My grandparents had given me a Bible and they wanted me to read it everyday. On this one particular evening I didn't have anything else to do so I decided to take a good look at my Bible and see what it had to say. I looked at the index in the back and found that it covered all these different subjects. So I looked up subjects like friendship and love and found the Bible to be very true, very pure, in a way in which I wanted to live my life. From then on I began reading about the Lord's life and His love for all people. Eventually, I accepted Him as my Lord and Savior.

How did God help you on the Tour?

I think there's a confidence knowing that everything is in God's hands. I saw so many things happening in my life and I knew that they weren't mere coincidences. I know that the Lord loves me, that He looks out for me and that He will always be with me and walk with me. It just brought me a great deal of satisfaction and comfort to know that no matter what happened, He would always take care of me. I've also learned that the Lord only asks that you go and you give your best for Him. I think it's very easy to get very frustrated sometimes. There are times when you go out, you try your best and for some people, it's just not good enough. Yet, I feel that God had given me this wonderful talent to play tennis. I realize that I would not have been where I was in tennis without the Lord, without Him giving me the strength to be able to accomplish what I was able to accomplish. What's nice is that, as long as my priorities were set and straight, I'd be able to go out with the mentality to really leave the winning and losing up to the Lord. You know, when you give your best, it's all He asks of you, it's all you can ask of yourself and it's really all people can ask of you. I think that life is really too short to be so caught up in the things of the world. Just go out and give your best. To me that's pretty simple.



主の教えを喜びとし

主の教えを喜びとし

昼も夜もその教えを口ずさむ

その人は水路のそばに

うわった木のようにだ

時がくると実がなり

その葉は枯れない

その人は何をしてもさかえる